



還付金詐欺、非常事態

昨年は、全国的に還付金詐欺が増加し、大分県内でも還付金詐欺が増加しました。

今年も県内では3月末で、既に9件の還付金詐欺被害を認知しています。

昨年の同じ時期より、被害件数が+4件、被害金額+約719万円と深刻な状況が続いています。

還付金詐欺の手口

犯人は、市町村や金融機関職員を名乗って、電話をかけ、介護保険料や医療費の払い戻し等と言い、

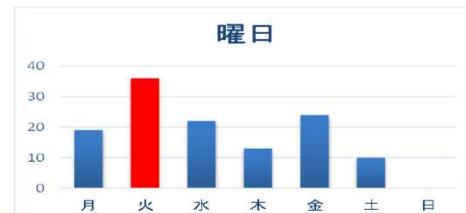
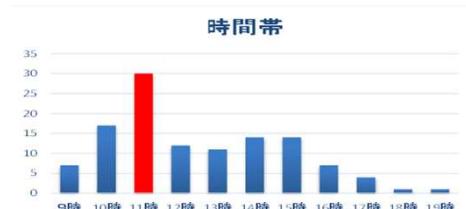
- 還付金の請求期限が3月末までだったが、通知の郵便は届いていませんか。
- 今日中なら返還手続きが間に合います。
- コロナの関係で金融機関窓口では手続きができません。
- ATMで手続きができます。

などと申し向けて、被害者を自宅近くのATMに誘導し、携帯電話でATMの操作方法を指示しながら、犯人の口座に現金を振り込ませます。

いつ発生しているの！？

県内では、3月末で120件以上、還付金詐欺のアポ電等を認知しています。

時間帯は、午前中から午後にかけて、曜日では火曜日が多い傾向にありますが、土曜日にも被害が発生しています。



還付金詐欺の対策

迷惑電話防止機能付電話機の設置



『警告・録音』の機能で、不審電話をかからないようにする効果が期待できます。
令和4年度も県と市町村が購入補助事業を実施しています。ご興味のある方はお住まいの市町村へお問い合わせください。

ストップATMでの携帯電話運動のすすめ



犯人は、ATMで携帯電話で操作方法を指示しながら、犯人の口座に振り込む手続きをさせます。ATMで電話をしないことが、被害に遭わない・だまされないことに繋がります。
通話をしながらATMを操作している人がいたら、声かけや警察への通報をお願いします。